

日本外来小児科学会 第13回生涯学習セミナー

【日時】 2026年2月15日（日） 10時30分～15時45分

【会場】 新大阪丸ビル別館

【形式】 現地のみ（定員70名）

日本小児科医会 地域総合小児医療認定医 生涯研修 5単位が取得できます

■ プログラム

特別講演（10:30～12:00）

医師に必要なChatGPTの使い方ぜんぶ教えちゃいます」

大塚篤司 先生（近畿大学医学部皮膚科学教室 主任教授）

休憩（12:00～12:40）

•※事前参加申し込みの方には昼食をご用意いたします。

講演1（12:40～14:10）

こども漢方入門～西洋薬で困ったときに～」

坂崎弘美 先生（さかざきこどもクリニック）

講演2（14:10～15:40）

保険請求の基本と審査の現状」

高木誠一郎 先生（社会保険診療報酬支払基金 審査調整役）

■ 参加申し込み

・参加費：

・会員：5,000円（税込）

・非会員：7,000円（税込）

・医学生・初期研修医：無料（**学生証・身分証要提示**）

・申し込みURL：<https://the13thsagpjseminar.peatix.com>

申し込み用QRコード



※当日参加は座席に空きがあれば可能ですが、昼食の準備はございません。

主催：日本外来小児科学会 生涯学習委員会

日本外来小児科学会 第13回生涯学習セミナー

特別講演

「医師に必要な ChatGPT の使い方ぜんぶ教えちゃいます」

近畿大学医学部皮膚科学教室 主任教授 大塚篤司先生

ChatGPT をはじめとする生成 AI ツールは医師の業務効率化に大きな可能性を秘めている。本講演では、症例報告の作成、患者への説明など、日常業務における ChatGPT の具体的な活用法を紹介する。また、患者情報や臨床画像の取り扱いにおける注意点や、AI の限界を理解した上での適切な利用方法についても解説する。ユースケースを交えながら、明日から使える実用的なプロンプト設計のコツまで、先生方のための ChatGPT 活用術を包括的に伝えたい。

講演1

「こども漢方入門～西洋薬で困ったときに～」

さかざきこどもクリニック 坂崎弘美先生

小児のプライマリケアにおいて、漢方薬はさまざまな場面で活用できる有用な手段です。特に、西洋薬で十分な効果が得られない場合には、補完的な選択肢として大きな力を発揮します。風邪や虚弱体質、繰り返す頭痛・腹痛、精神的な不調など、日常診療でよく見られる症状に対して、漢方薬が奏功するケースも少なくありません。

一方で、「漢方薬は難しそう」「専門的な知識が必要」といったイメージから、導入に踏み切れない先生方も多いのではないのでしょうか。本講演では、そうしたハードルを下げ、小児科診療で知っておくと役立つ漢方薬を取り上げ、具体的な症例や処方選択のポイントをわかりやすく解説します。日常診療で、漢方薬を選択肢として考えていただけるようなきっかけになればと思います。

講演2

「保険請求の基本と審査の現状」

社会保険診療報酬支払基金 審査委員会審査調整役 高木誠一郎先生

診療報酬を請求するにあたっては、その方法や処理（点検・審査）は法的な規制を受けることになります。保険請求に関する基本を再確認するとともに、最近の話題である AI を利用した審査方法、全国統一の審査基準などの話題についても解説させていただきます。